

様式第2号（第8号関係）

会議録

- 1 会議の名称 令和6年度 第2回 川根本町地域公共交通会議
- 2 会議日時 令和6年12月25日（水）午後2時から午後3時15分まで
- 3 開催場所 川根本町役場 3階会議室
- 4 出席したものの氏名
 - (1) 委員 藺田靖邦会長、
増田秀典委員、榊原秀作委員（代理）、伊藤和則委員、芹澤健一委員、
中村玲子委員、西澤孝仁委員（代理）、加藤史崇委員、諸田強委員、
石川良文委員、坂下誠委員、竹野克彦委員、山岸厚史委員（代理）、
平松敏浩委員
 - (2) 執行機関
(事務局) 暮らし環境課 課長 風間一章、室長 山本雅俊、
主幹 山田貴之、主査 成岡航
株KCS 五十嵐裕音
- 5 次 第
 - (1) 開会
 - (2) 町長あいさつ
 - (3) 協議事項
 - 1 令和7年度川根本町自主運行事業計画について
 - 2 令和7年度山犬段送迎タクシー実証事業について
 - 3 川根本町地域公共交通計画について
 - (4) 報告事項
 - 1 令和6年度中部運輸局における第三者評価委員会について
- 6 会議資料の名称
 - ・次第
 - ・令和6年度 第2回川根本町地域公共交通会議 出席者名簿
 - ・資料1 令和7年度 川根本町自主運行事業計画について
 - ・資料2 令和7年度 山犬段送迎タクシー実証事業について
 - ・資料3 川根本町地域公共交通計画について
 - ・資料4 令和6年度中部運輸局における第三者評価委員会について

7 発言の内容

【町長あいさつ】

当町において公共交通は、大井川鐵道のこともあり重要な施策である。特に行政区外への対応については規制などがあるため島田市との連携も取っていきたいと考えている。10月にはアンケートも実施し、町民の皆さんもそれぞれ思うことがある。行政区外への対応も含めて委員の皆さんの様々な意見を賜り、本会議を有意義なものにしたい。

【協議事項】

1 令和7年度川根本町自主運行事業計画について

(委員)

意見・質問なし

(会長)

協議事項①「令和7年度川根本町自主運行事業計画について」は、事務局案のとおり承認する。

2 令和7年度山犬段送迎タクシー実証事業について

(委員)

来年度の運行日について、今年度からの変更点はあるか。

(事務局)

今年度の8月の実績が少なかったことから来年度は運行しない形とした。

(委員)

前回会議で8月は地震の影響で利用が少なかったのではないかと、という指摘があったがいかがか。

(事務局)

地震の影響がなくとも利用が見込まれないと判断した。

(委員)

費用対効果や経済効果を検証するようにしてほしい。登山客はあまりお金を落とさないように感じている。

(会長)

林道の封鎖がきっかけではじまったものである。今後、関係者と協議しながら今後を検討していきたい。

(委員)

利用者のうち、町内の宿泊施設に宿泊する人数などは把握しているか。

(事務局)

宿泊者はほとんどいない。

(委員)

事業者や運転手へのヒアリング等々をしながら、検証をお願いしたい。

(会長)

協議事項②「令和7年度山犬段送迎タクシー実証事業について」は、事務局案の

とおり承認する。

3 川根本町地域公共交通計画について

(委員)

資料22ページのタクシーがつかまらないというのは何分くらい待つ状況なのか。

(事務局)

町内に民間のタクシー車両が待機していないため、ほぼ予約をしないと利用できない状況である。

(委員)

資料45ページ、地域主体の公共交通サービスの担い手について記載があるが、根拠データはなにか。

(事務局)

町民アンケート調査の結果によるものである。

(委員)

資料23ページ、3割の回答者が「移動が不便になるため運転免許を返納できない」と回答しているが、高齢者を対象にした事業は何か考えているのか。

(事務局)

事務局としても問題として認識しているため、計画内で取組を考えていきたい。

(委員)

暮らしの中で感じていた問題などを各種調査からうまく定量的に把握できていると感じた。

資料46ページにある方向性を踏まえて、ぜひ今後の対策をお願いしたい。

(委員)

調査結果から方向性まで、短期間でよくまとめられていると感じた。

町民アンケート調査では、若者だと公共交通の情報を得られていない、以前川根本町に伺った時に、情報収集がしにくかった。今後の取組の中でGTFS化など「情報発信の強化」は重視していただきたい。若者が自分の町は公共交通が便利である、という認識をもってもらえると定住にもつながる。

町外交通への要望が大きいことが確認できたので、町外の交通については、今後具体検討をお願いしたい。

(事務局)

GTFS化については、町内宿泊施設から要望があり、GTFS化作業、英語版交通マップ作成を進めている。今年度完成予定である。

町外交通については、島田市と協議しながら詰めていきたい。

(委員)

おでかけ号の認知状況について、まずまずであると感じた。デマンド交通は使ってみると便利なサービスである。使ってもらう機会を作ることが重要であるので、ご検討をお願いしたい。

また、往復利用をしていない人も多いので、利用者増加に向けて検討をお願いしたい。

(事務局)

1月の広報誌で周知予定である。その他にもできることを進めていきたい。
(会長)

協議事項③「川根本町地域公共交通計画について」は、事務局案のとおり承認する。

【協議事項】

1 令和6年度中部運輸局における第三者評価委員会について

(委員)

前段の部分を分かりやすくした方が良い。特に公共交通の現状データ（運行内容、利用状況など）を追加した方が良い。その他、生活圏（島田市とのつながり）なども記載していただきたい。

第三者評価委員会は、学識者からアドバイスをする場合もあるので、そのような情報も記載していただきたい。

【その他意見等】

(委員)

町内の公共交通のあり方、町外交通のあり方が大事だと思う。需要として多くないかもしれないが、観光も重要な要素である。今年6月頃に川根本町までの旅程を考える際に情報収集に困ったことがあるため、施設情報と交通の情報を一体的に発信する等を検討してほしい。

上記に相違ないことを確認する。

川根本町地域公共交通会議 会長 藺田靖邦